

昇進意欲に対する否定的な反応

— 男女有職者を対象にした自由記述の分類 —

○ 清末有紀¹・森永康子²

(¹ 広島大学大学院教育学研究科・² 広島大学大学院人間社会科学研究科)

女性の昇進意欲に関する研究で、就職前には社会的に評価される肩書を持ちたいという動機は男女差がなかったにも関わらず、就職後に女性のみ動機が低下することが示されており(田中ら, 2017), 昇進意欲を持っていた女性が入社後に上司や同僚などの態度や行動から昇進意欲を失っていくことが考えられる。本研究では、日本の働く男女が職場で昇進意欲を示した際に職場の上司や同僚などの周囲の人から受ける否定的な評価や態度の事例を収集し、その内容や男女差を検討する。

方法

参加者 クラウドソーシングサービスで募集した日本の有職者(非正規雇用, 自営業, フリーランス除く) 172名(女性 82名), $M_{age}=35.9$ 歳, $SD=7.38$ 。

手続きと質問項目 最初に, 参加者にこれまでの昇進意欲の有無について尋ねた。その後, 以下の順に質問を行い, 該当するものがあつた場合に, 職場の上司や同僚などの周囲の人から否定的な評価やネガティブな態度を取られた経験の内容を自由記述で求めた。(1) 回答者が職場で昇進意欲を示した際, (2) 回答者が他の人よりもがんばって仕事をした際, (3) 同性の先輩や同僚が職場で昇進意欲を示した際, (4) 同性の先輩や同僚が他の人よりもがんばって仕事をした際。なお, 質問(1)から(4)のうち, 参加者が一つの質問を回答した時点で調査への回答を終了した。

結果と考察

参加者から得られた75個の回答のうち, 内容の解釈が困難なもの, 本研究の趣旨と異なるものを削除し, 一つの回答の中に複数の項目が含まれているものをそれぞれ個別化し, 個別化できないものは下線部を引き, 71個の回答を分類対象とした。筆者が8つのカテゴリを作成した後, 2名の大学院生に各カテゴリについて説明した後分類を行ってもらい, Cohenの κ 係数を用いて一致度を算出した。筆者と評価者1の一致率は $\kappa=.90$, 筆者と評価者2の一致率は $\kappa=.92$, 評価者1と評価者2の一致率は $\kappa=.88$ であつた。カテゴリの分類が一致しなかつた回答は, 筆者と評価

者1か評価者2のどちらかの分類が一致していた場合は筆者が分類したカテゴリに分類し, それ以外の回答は削除した。最終的に69個の回答をTable 1に示した8カテゴリに分類した。女性参加者からは, 女性の伝統的性役割に言及する「性別役割への言及」, 仕事の頑張りや成果に対して無駄と言われたり評価されないという「頑張りの否定・無視」, 周囲の人に対して噂や陰口を言われたという「噂・陰口」の回答が多く見られた。一方で, 男性参加者からは, 嫌がらせなどをされる「敵対心の直接的表出」, 無理だと言われたり経験不足を指摘される「能力・経験不足の指摘」, 「頑張りの否定・無視」の回答が多く見られた。このことから, 男性は能力や経験不足, 頑張りや成果の否定, 無視など仕事に関わることで否定的な反応を受けるが, 女性は伝統的な性役割に言及されたり噂や陰口を言われるなど仕事とあまり関係のないことで否定的な反応を受けることが考えられる。

また本研究では112名が「昇進意欲がある」と回答したが, 昇進意欲を示したことで否定的な反応を受けたのは25名, 昇進意欲を持っていて頑張って仕事をした際に否定的な反応を受けたのは19名であつた。このことから, 職場で昇進意欲を示したり頑張って仕事をしたりした際に否定的な反応が見られるのは約4割程度であり, ほとんどの場合は否定的な反応は見られないということが考えられる。

Table 1

カテゴリ名と項目数及び男女別の割合

カテゴリ名	項目数	女性における割合(%)	男性における割合(%)
能力・経験不足の指摘 (e.g., お前には無理だと言われた)	10	5.9	22.9
頑張りの否定・無視 (e.g., できて当たり前のように評価されない)	15	20.6	22.9
対人スキルの否定 (e.g., 「上司や同僚とのコミュニケーションに難あり」という評価を取られた)	3	2.9	5.7
性別役割への言及 (e.g., 女性だから結婚や出産で休むと見下された)	9	26.5	0.0
敵対心の直接的表出 (e.g., 上司から少し嫌がらせをされていました)	15	14.7	28.6
無視(嫌がらせ) (e.g., 上司から無視されるようなことがあつた)	3	5.9	2.9
噂・陰口 (e.g., 根拠のないデマを吹聴された)	10	20.6	8.6
平均以上の頑張りの否定 (e.g., あまり頑張って標準値を上げ過ぎると私達もそこに達しなければいけないので迷惑だと言われたことがあります)	4	2.9	8.6
合計	69	100 (34)	100 (35)

注) 合計欄の括弧内の数字は総項目数を表す。

(科研費 18K03007)